

生物多様性みなとネットワーク便 《活動報告》

R3年度は新型コロナウイルスの影響で事業を縮小しました。

vol.6(R4.3.31)

◆生物多様性みなとネットワーク連絡会議

	開催日	内容
第1回 (書面開催)	4月26日	R2 活動報告、R3 事業説明（エコライフ・フェア、ヤゴ救出観察会、みなと生物多様性パネル展について）、「事業者向け生物多様性行動メニュー」について

◆学校プールのヤゴ救出観察会

5～6月に、東町小学校、御成門小学校、芝小学校でヤゴ救出観察会を実施しました。新型コロナウイルスの感染拡大防止の観点から人数を制限しましたが、延べ9名の会員が参加し、児童の安全管理とヤゴの仕分けを行いました。また、9月には、会員提供の刈草を使い、来年度に向けてトンボの産卵を促す仕掛けづくりを行いました。



救出観察会の様子

救出したヤゴの数

	ヤンマ 型	アカトンボ 型	シオカラトンボ 型	イトトンボ 型
東町小 (5/21)	26	113	175	9
御成門小 (5/26)	2	29	756	2
芝小 (6/2)	74	4	7	3
合計	102	146	938	14

◆生物多様性みなとフォーラム（パネル展）

生物多様性みなとネットワーク会員などの生物多様性に関する活動を、広く区民等へ知らせ、生物多様性についての周知・啓発や、生物多様性に関わる新たな活動の創出と連携の促進につなげることを目的に、それぞれの活動を紹介するパネル展示を行いました。また、展示期間に合わせて、会員の協力を得て東京ポートシティ竹芝で見学会（竹芝新八景ツアー）を開催し、区民等の生物多様性への理解を深めました。

1月29日～2月17日	パネル展（東京ポートシティ竹芝 3階まちづくりプラザ）【来場者推計62人】
2月9日	竹芝新八景ツアー【参加10人】



パネル展



竹芝新八景ツアー

R4年度は、エコライフ・フェア MINATO、学校プールのヤゴ救出観察会、生物現況調査・外来種駆除等を主な活動として予定しています。ご協力をお願いします。